

平成 29 年 度

小学校教員資格認定試験
教職に関する科目 (Ⅱ)

音 楽

注 意 事 項

受験者は、下記注意事項によること。それ以外の注意事項は試験実施大学の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 実施大学名、氏名、受験番号、受験科目を平成 29 年度「幼稚園・小学校教員資格認定試験 解答カード」(以下、「解答カード」という。)の指定された欄に必ず記入してください。
3. 受験番号、受験科目をマークしてください。
ただし、受験科目のマークについては、小学校の欄にマークしてください。
4. 解答カードの中で特に受験番号、受験科目の欄の記入及びマークを間違えると失格になるので注意してください。
5. 解答は、全て解答カードの解答欄にマークで記入してください。問題冊子に答えを書いても無効です。
6. マークは必ず鉛筆を使用して、枠内にきちんと記入してください。
訂正するときは、消しゴムで完全に消してください。また、解答カードを曲げたり折ったりしてはいけません。
解答カードが汚れた場合や折れてしまった場合は、試験監督者に解答カードの交換を申し出てください。
7. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があつてから 50 分です。
8. 試験が終わるまで退室できません。 [マーク例]
9. 試験監督者の「やめ。」の合図があつたら、直ちにやめてください。 (よい例) ●
10. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
11. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。 (悪い例) ⊗ ⊗ ⊗ ⊗

※ 以下の問いにおいて、「小学校学習指導要領」とは「『小学校学習指導要領』(平成 20 年文部科学省告示第 27 号)第 2 章 第 6 節 音楽」を言う。

問 1 次の文は「小学校学習指導要領」の「第 2 各学年の目標及び内容」〔第 1 学年及び第 2 学年〕の「1 目標」(1)に示されているものである。空欄()に当てはまる語句を、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

楽しく音楽にかかわり、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして()態度と習慣を育てる。

- | | |
|------------------|--------------------|
| ア 充実した学校生活を送る | イ 生活を明るく潤いのあるものにする |
| ウ 自国の文化を継承・発展させる | エ より良い自己実現を目指す |

問 2 次の文は「小学校学習指導要領」の「第 2 各学年の目標及び内容」〔第 3 学年及び第 4 学年〕の「2 内容」〔A 表現〕(3)イに示されているものである。空欄()に当てはまる語句を、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

音を音楽に構成する過程を大切にしながら、()を生かし、思いや意図をもって音楽をつくること。

- | | |
|----------|------------|
| ア 音楽の仕組み | イ 楽器の特徴 |
| ウ 音階やリズム | エ 音色や音の重なり |

問 3 次の文は「小学校学習指導要領」の「第 2 各学年の目標及び内容」〔第 5 学年及び第 6 学年〕の「2 内容」〔B 鑑賞〕(1)ウに示されているものである。空欄()に当てはまる語句を、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

楽曲を聴いて想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、()。

- | |
|----------------------|
| ア 楽曲の特徴や演奏のよさに感動すること |
| イ 楽曲の特徴や演奏のよさに気付くこと |
| ウ 楽曲の特徴や演奏のよさを感受すること |
| エ 楽曲の特徴や演奏のよさを理解すること |

問 4 次の文は「小学校学習指導要領」の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」2の(5)アに示されているものである。空欄()に当てはまる語句を、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

音楽づくりの指導については、次のとおり取り扱うこと。

ア 音遊びや即興的な表現では、(), 身近なものから多様な音を探したりして、音楽づくりのための様々な発想ができるように指導すること。

ア リズムや旋律を模倣したり

イ 情景の描写をしたり

ウ 物語を考えたり

エ イメージを絵にしてみたり

問 5 次の文は「小学校学習指導要領」の「第2 各学年の目標及び内容」〔第3学年及び第4学年〕の「2 内容」の〔共通事項〕(1)のアの(ア)に示されているものである。空欄()に当てはまる語句を、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

音楽を形づくっている要素のうち次の(ア)及び(イ)を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取ること。

(ア) 音色、リズム、速度、旋律、強弱、音の重なり、(), 拍の流れやフレーズなどの音楽を特徴付けている要素

ア 曲想

イ 音階や調

ウ 和声の響き

エ テクスチャ

問 6 次の文は「小学校学習指導要領」の「第2 各学年の目標及び内容」〔第5学年及び第6学年〕の「2 内容」の〔共通事項〕(1)のイに示されているものである。空欄()に当てはまる語句を、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

()について、音楽活動を通して理解すること。

ア 郷土の文化と歴史

イ 演奏に必要な技能

ウ 音符、休符、記号や音楽にかかわる用語

エ 歌詞の内容や楽曲の背景

問 7 次の楽曲は「小学校学習指導要領」の「第2 各学年の目標及び内容」(第1学年及び第2学年)の「2 内容」の「A 表現」(4)に示されている共通教材である。このうち(第1学年)に示されていない楽曲を、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア かたつむり イ かくれんぼ ウ 日のまる エ うみ

問 8 次の文は「小学校学習指導要領」の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」2の(4)イに示されているものである。空欄()に当てはまる語句を、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

第1学年及び第2学年で取り上げる身近な楽器は、()などの中から学校や児童の実態を考慮して選択すること。

ア リコーダーや鍵盤楽器 イ 電子楽器, 和楽器, 諸外国に伝わる楽器
ウ 木琴や鉄琴といった鍵盤打楽器 エ 様々な打楽器, オルガン, ハーモニカ

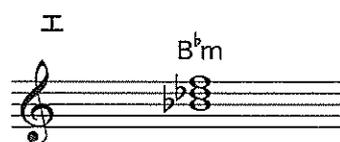
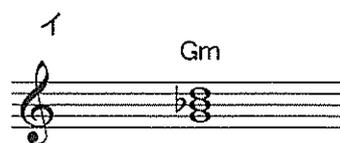
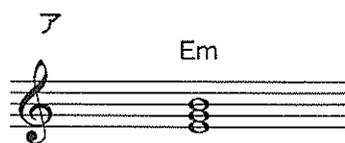
問 9 「小学校学習指導要領」の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」2の(6)において取り扱う「音符, 休符, 記号や音楽にかかわる用語」に示されていないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア  イ *tr* ウ  エ $\frac{6}{8}$

問10 ハ長調と同じ調号の短調を、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア ヘ短調 イ ハ短調 ウ ト短調 エ イ短調

問11 和音とコードネームが一致していないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。



問12 曲名と作曲者の組合せとして誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 組曲《動物の謝肉祭》から〈白鳥〉…………… C. サン・サーンス
- イ 《おどる子ねこ》…………… L. アンダソン
- ウ 《交響曲第9番〈新世界より〉》…………… L. v. ベートーベン
- エ 《春の海》…………… 宮城道雄

問13 《越天楽今様》と最も関係が深い日本の伝統芸能を、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 歌舞伎 イ 狂言 ウ 文楽 エ 雅楽

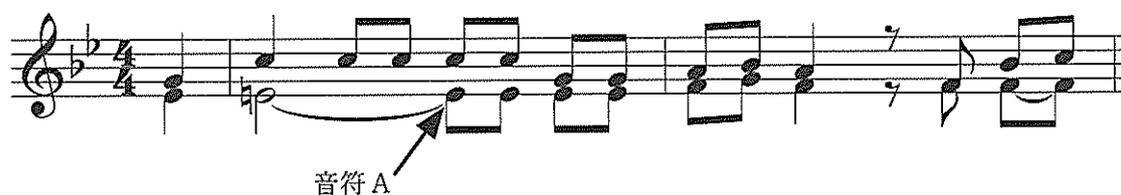
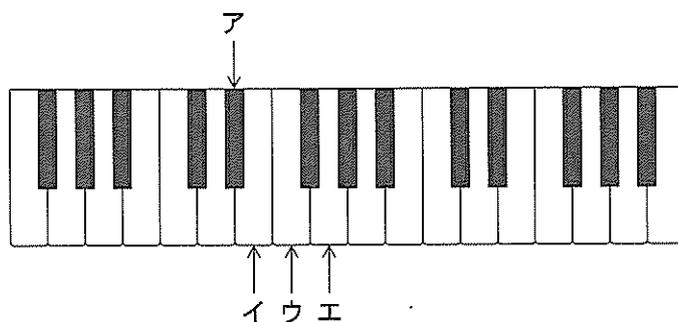
問14 二短調の音階を示したものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

<p>ア</p> 	<p>イ</p> 
<p>ウ</p> 	<p>エ</p> 

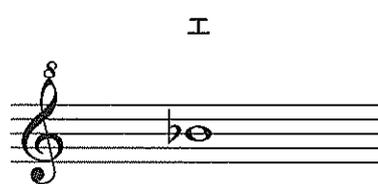
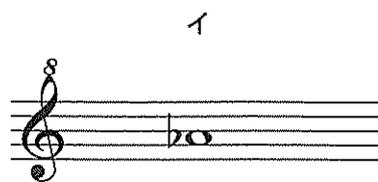
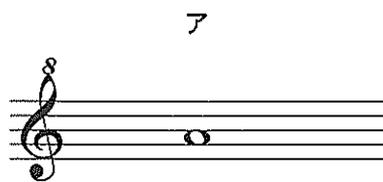
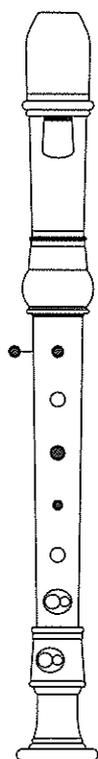
問15 次の音楽とそれぞれ最も関係の深い国名との組合せが適当でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- | | | | |
|---|----------------|---|----------------------|
| ア | ホーミー …… ブラジル | イ | ヨーデル …… スイス、オーストリアなど |
| ウ | ガムラン …… インドネシア | エ | ゴスペル …… アメリカ |

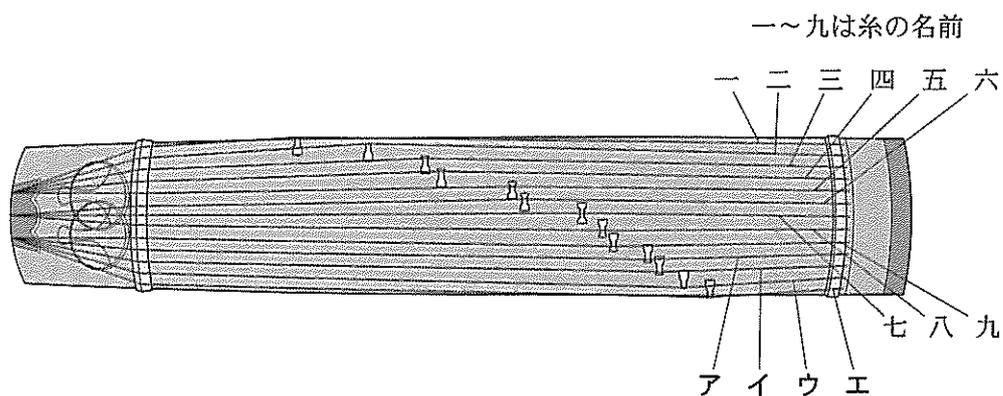
問16 次の楽譜に示された音符Aの位置として正しいものを、下の鍵盤のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

問17 次のソプラノリコーダーの運指に対応する音符として正しいものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。なお、黒く塗った●は指でふさぐ箇所を示す。



問18 箏で「為(い)」と呼ばれる糸として正しいものを、下の図のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。



問19 文部省唱歌《冬げしき》の冒頭の旋律を表した楽譜として正しいものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア

